

議会広報委員が市内の注目スポットを取材!!

vol.10

# 議員ふじさん歩

今回の取材担当:吉川 隆之



浮島地区の高木利之さんに案内していただきました。



## やく お薬さんは おわ 御座します



浮島地区を巡る約6.9キロメートルのウォーキングコース「古代遺跡と豊かな実りの浮島コース」では、西船津の弁天さんや船津古墳群・稲荷塚古墳などの名所を見ることができます。

その中の一つ、境の薬王寺跡にある薬師堂は、参道奥の石段下に湧く霊水が眼病に効くとして地域の人々に尊ばれ、古くから「お薬さん」と呼ばれて親しまれてきました。

かなりの古刹ではあるものの創建年代は不明で、現在の御堂は昭和59年(1984)に建立されました。16年に1度の御開扉では、御本尊の薬師如来像を拝観できます。

周辺には茶畑が広がり、遠くに駿河湾を眺めることができます。

特集

7月臨時会／常任委員会の審査等

9月定例会／常任委員会の審査等

一般質問一覧

特別委員会の中間報告

議会広報委員のページ

### 議会にひと言

今回は、富士市ホテル旅館業組合長で富士グリーンホテル代表取締役社長の高橋孝行さんにお聞きしました。(インタビュー…井上 保)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、5月末頃から宿泊客が激減し、当ホテルも6月は休業せざるを得なくなりました。休業中でも税金や人件費、水道光熱費等の固定費は確実に発生することから、富士市の持続化支援給付金だけでは経営を維持できないため、固定費に対する助成や支払猶予等の手厚い支援をしていただきたいと思います。

また、富士市の地理的優位性に着目し、組合ではスポーツ観光に力を入れ、これまで一定の成果を収めてきました。そのため、今後も質の高いスポーツ施設の整備を進めていただきたいと思います。



### 議会 vol.10 ヒストリー

#### 富士・愛鷹山麓地域の自然保護と乱開発防止



昭和58年制定の富士市民憲章には「富士山のように美しく自然を愛し、きれいな環境をつくります」との文言があり、自然保護と環境美化に取り組むことを宣言しています。

昭和40年代、民間企業による乱開発が全国的に広まり、富士市もゴルフ場造成等の大規模開発により、自然環境が破壊されかけていました。当時の渡辺彦太郎市長は、「貴重な富士・愛鷹山麓地域の自然は市民の貴重な財産であり、適正に保全していくことが責務である」とし、市議会でも特別委員会を設置するなど、行政、議会、市民が一丸となって乱開発防止に取り組んだ歴史があります。

この取組がなければ、富士市の緑は1割7分が消滅し、洪水や大気汚染など、市民生活へ甚大な被害があったと言われています。(担当：井出晴美)

### 編集後記

今回特集した議会事業評価では、選定した3事業が、富士市にとって、そして市民の皆様にとつて、より効果的な事業になるよう、一般・特別会計決算委員会協議会で侃々諤々の議論を行いました。

さて、11月9日から4つの常任委員会で、将来に向け、重要な課題をテーマとした議会報告会を、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上で、開催する予定です。内容については次号で報告させていただきます。(佐野智昭)

### 次回定例会予告

11月定例会は、11月25日から12月10日まで開催される予定です。

発行  
富士市議会  
編集  
議会広報委員会  
静岡県富士市永田町1丁目100番地  
☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト  
富士市議会  検索